



基本デザイン (意匠統括)

所在地	広島市中区舟入中町
主要用途	集合住宅
構造	R C造
階数	12階建
面積	敷地面積 330.37 m ²
	建築面積 244.58 m ²
	延床面積 2336.03 m ²

街に対し大きく開いたファサードと人のスケールに合わせたエントランスの調和をデザインしている

敷地は広島市の中心部、幹線道路に面したアクセスのよい場所にある。施主により企画が進められていた44戸の賃貸集合住宅に、従来にとらわれることのない自由な発想のデザインを求められた。

都心で暮らす居住者とは…単身者の枠を超え、それぞれの生活スタイルを具体的に想定していった。一つのキーワード「+α(自分らしさ)」から、居住者それぞれの「住まうことの満足感」を考えた。

1) 機能を重視したシンプルな空間。2) 多様な生活に対応できる可変性と高いデザイン性。3) 住まうことで癒される空間。このようなコンセプトで、外観からアプローチ、住戸内まで一貫したデザインを行った。都心だからこそ自然光や自然素材にこだわった空間づくりと、可変性のある2タイプの部屋を用意した。カウンター型キッチン、ホテル型バスルーム、ウォークインクローゼットなどを組み合わせ、同じ広さでもタイプによって異なった生活スタイルに対応できる。自分好みの使い方やインテリアが楽しめるように考えた。

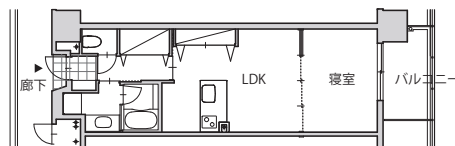
自分らしく暮らすこと・・・「notice (気付く)」と名付けられた。生活することで気付く豊かさ、そんな住まいを目指した。



メールボックス



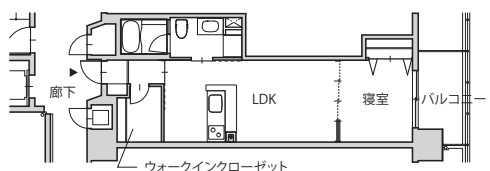
plan A・B



plan A・B



plan C・D



plan C・D



アプローチ夜景